

未納者対策事例紹介

「未納者〇」への取り組みについて、各校がいろいろなアイデアをお持ちかと思います。

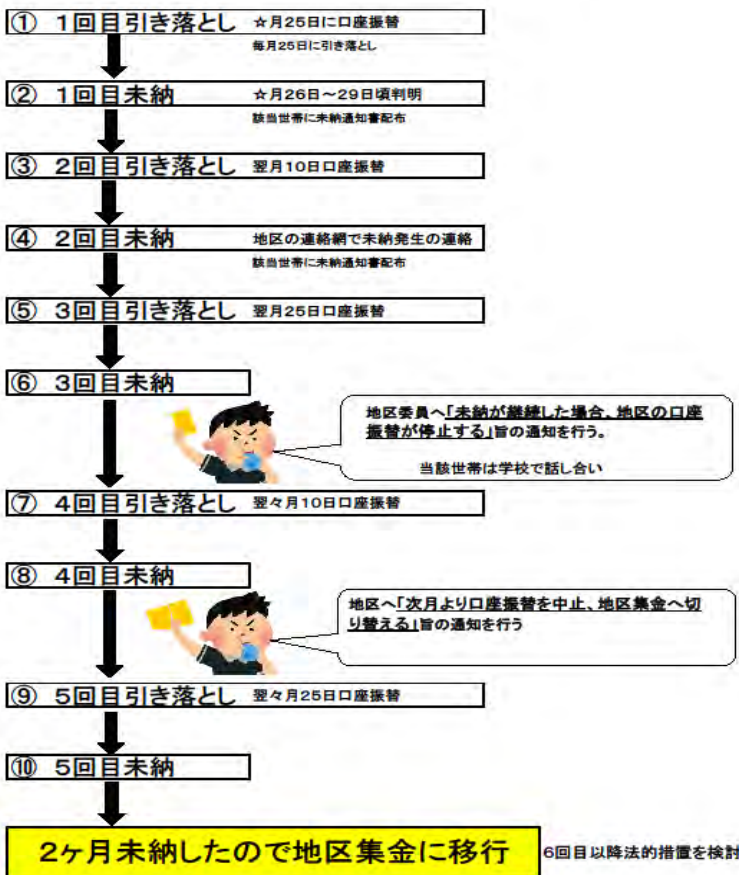
宮東支部の、ポスターセッションでは、

- ① 口座振替を取り入れながら、独自の未納者対策を取り入れている事例紹介
- ② 小中連携での口座振替の取組
- ③ 宮崎市における児童手当からの校納金の徴収

について紹介させていただきます。

① 未納者対策事例

広瀬小学校納入金 未納金対策の流れ



学校納入金の口座振替のお知らせ

平成28年4月 広瀬小学校 事務室

- 1 平成28年4月分の学校納入金より、口座登録をされた世帯より、口座振替をおこないます。
※ 口座登録が済んでいない世帯には、お子様を通じて集金袋が配られます。

- 2 校納金納入の仕方
(1) 登録した口座より振替。
毎月25日振替。25日に振替不能の場合は翌月10日に振替。
振替日が休日の場合は翌営業日

番号	会計名	月収予定額			年間徴収予定額	備考
		長子	次子	徴収回数		
1	PTA会費(長子のみ)	420	0	10	4,200	PTA活動費
		300	0	1	300	PTA保険は4月のみ徴収
2	給食費	4,200	4,200	11	42,000+調整額	4,200円×10回+2月分調整額
3	給食運営費	1,060	1,060	1	1,060	事務職員給与、給食用消耗品ほか
4	教材費	80	80	9	720	教科用紙、算数指導書、算数指導書、バスターミナルほか
5	学級費	120	120	10	1,200	学級で使用する消耗品
6	スポーツ振興会費	460	460	1	460	4月のみ徴収
7	副教材費1～2年	1,500		9	13,500	金額は学年によって異なる。ドリル、テスト、各種ノート
8	副教材費3～6年	1,900		9	17,100	資料集、理科教材、図工教材等最終月で調整
その他	6年生 修学旅行 卒業アルバム 宿泊体験学習 遠足バス代、鑑賞教室等					該当年に現金で徴収が振込。

- (3) 徴収金額
・ 4月(PTA会費・給食費・教材費・学級費・副教材費・PTA保険・給食運営費・スポーツ振興会費)
・ 5月～12月(PTA会費・給食費・教材費・学級費・副教材費)
・ 1月(PTA会費・給食費・学級費)
・ 2月(給食費の調整額)

(副教材費は12月、給食費は2月に円単位での調整があるので、予定額です)

毎月払の場合		4月	5～12月	1月	2月	総額
1～2年生(長子)		8,237	6,417	4,837	調整額	63,537+調整額
	(次子)	7,420	5,900	4,320	調整額	58,940+調整額
3～6年生(長子)		8,637	6,817	4,837	調整額	67,137+調整額
	(次子)	7,820	6,300	4,320	調整額	62,540+調整額

※長子には、上記の金額に課税手数料97円が含まれています。

一括・二分割払の場合		一括(4月引落)	二分割(4月引落)	二分割(8月引落)	2月	総額
1～2年生(長子)		63,537	33,517	30,117	調整額	63,537+調整額
	(次子)	58,940	31,020	27,920	調整額	58,940+調整額
3～6年生(長子)		67,137	35,517	31,717	調整額	67,137+調整額
	(次子)	62,540	33,020	29,520	調整額	62,540+調整額

※長子には、上記の金額に課税手数料97円が含まれています。

口座残高が1円足りなくても引き落としはされません。
必ず、前日までに振込んでください。



裏面の「未納金対策の流れについて」をご覧ください。



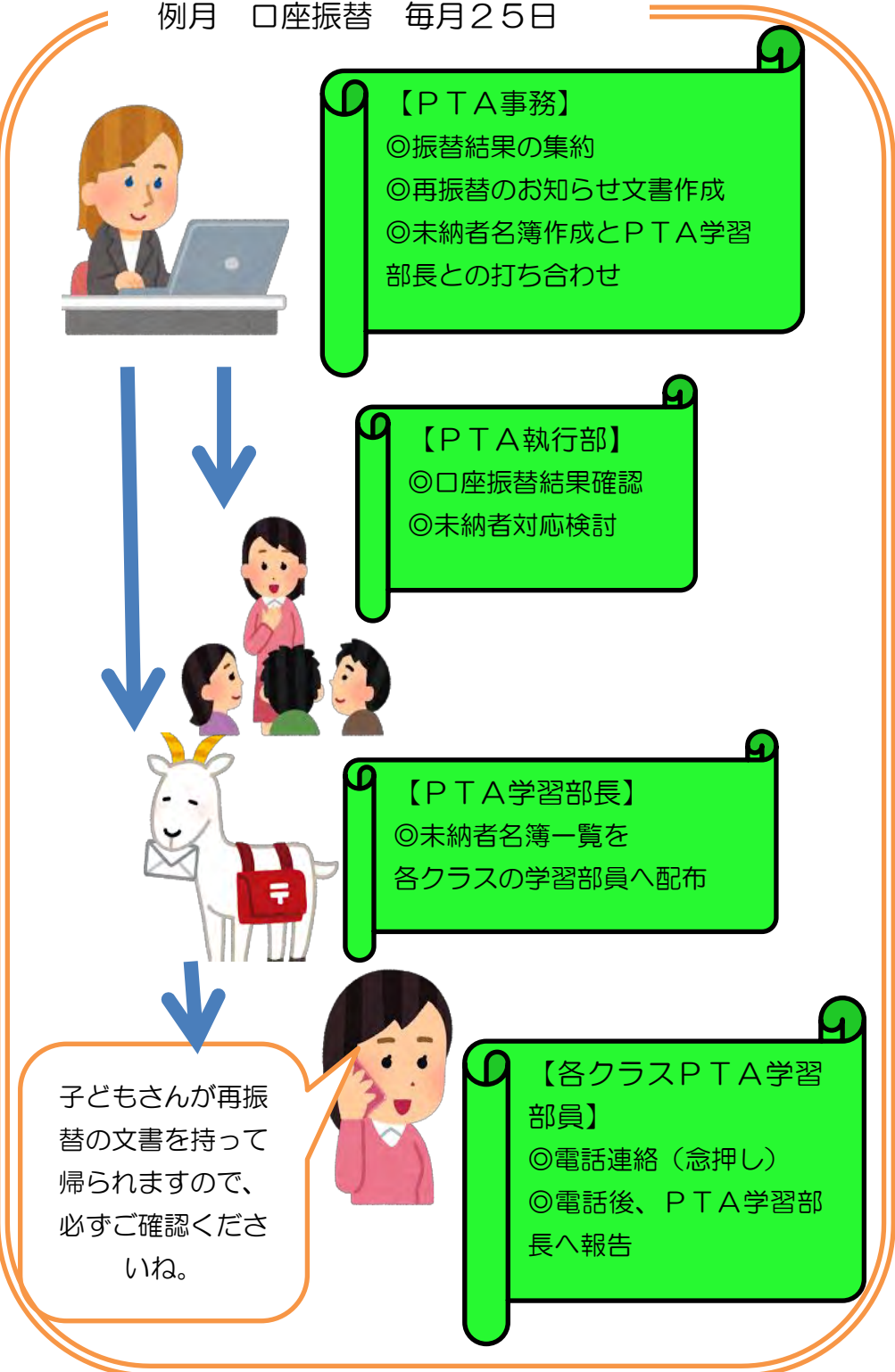
広瀬小学校 学校納入金口座振替お知らせ文書の表面(上図)と裏面(左横図)です。

⑥にあるように 3 回目の引き落としができなかった場合、地区委員への通知。

⑧の 4 回目の引き落としが不能だった場合には、該当家庭がある地区の校納金の徴収が口座引き落としではなく地区集金に切り替わる通知を出すことになっています。

この取り組みにより、校納金の未納を防ぐことができています。

江南小における校納金の事例				
	平成25年度以前	平成26・27年度	平成28年度	備考
集金方法	・地区による集金 諸費集計部員（各地区選出）	・M-netによる口座振替 【費目】給食費・PTA会費・給食運営費・教育振興費 教材費・学級費		・平成25年9月PTAからの要望により準備始動。 ・平成26年度から口座振替に変更
年度当初事務	・台帳作成（諸費集計部）	・M-netに関する書類（兄弟関係確認書・確約書・口座回数意向調査）を就学時検診・新入学説明会時に配布・説明・集約（PTA執行部） ・新入学児童のM-netシステム上の名簿入力、各学年の年度更新作業（PTA執行部）		・年度当初の名簿更新作業(新一年生名簿入力・クラス編成後の更新)はPTA執行部が行う。4月当初、事務室が一番多忙な時期であるため非常に助かっている。
未納対応	・諸費集計部員（地区選出）による督促 ・諸費集計部（地区選出）による督促は、督促文書をポストに入れたり、自宅訪問して対面での督促であったので負担が大きかった。また、遅い時間帯での自宅訪問等でトラブルになったりということもあった。		・PTA学習部長（PTA選出）が未納者一覧を各クラス学習部員へ配布 ・各クラスの学習部員（PTA選出）による電話連絡 ・学級担任による督促（長期休業中のみ。督促文書を児童に配布することができないため、電話連絡） ・PTA事務による文書配布・電話連絡 ・学校長・PTA会長・県費職員等による面談 ・保証人への連絡	・平成27年度以前は諸費集計部員（地区選出）による督促であったが、地区の子ども会に所属しない世帯が増えたため、平成28年度より各クラス単位での督促をすることとなった。地区とは違い、保護者同士の面識がない中でのやりとりであるためトラブルが懸念されたが、今のところ特に問題はない。 ・学習部員が行う電話連絡を「文書が届くので必ず確認ください」というソフトな文言にする、電話が繋がらない場合は学習部長へその旨を報告するのみで良いなど、部員の負担軽減を考慮している。 ・「督促」事務はPTA事務・PTA執行部・学校で行う。
その他	・地区での集金のため就学援助世帯も通常の世帯と同額の集金をしていた。		・就学援助世帯については給食費を市教委から直接振替してもらっているため、月々の納入額は少額となり、引き落とされやすくなった。 （地区集金の場合、就学援助世帯であることが分かってしまうため、通常の世帯と同額の集金であった）	



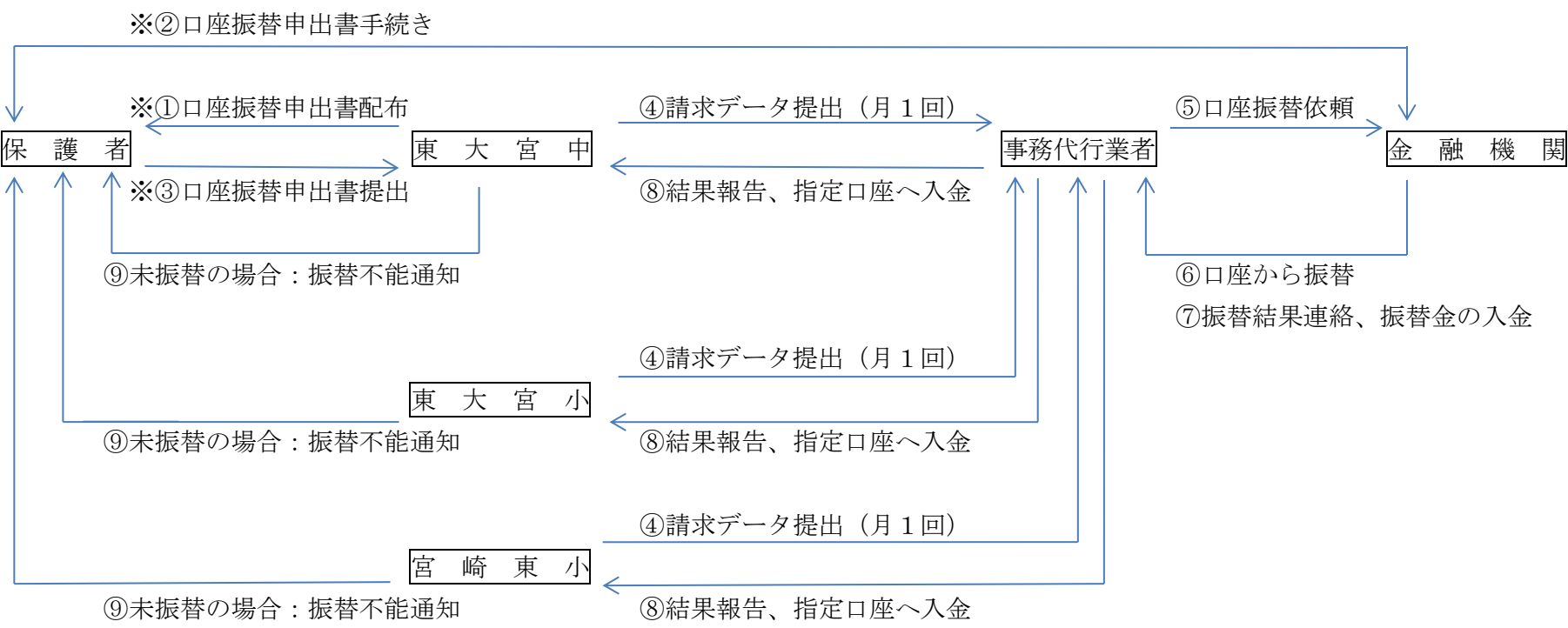
② 小中連携での口座振替の取組

※ 東大宮中学校校区の校納金徴収方法

- 東大宮中学校・・・ 口座振替（平成２６年４月より）
- 東大宮小学校・・・ 口座振替（平成２５年４月より）
- 宮崎東小学校・・・ 口座振替（平成２７年１０月より）
- 住吉南小学校・・・ 現金納入

○小中一貫システムにおける口座振替の流れ

※①～③は、中学校、各小学校のどこかで提出。今回は、東大宮中で提出した場合を記入してあります。



○請求データ様式

口座振替支払顧客明細表													
請求年月													
宮崎市立東大宮中学校													
平成 年 月分													
需要家コード	生徒名	生徒コード	兄弟姉妹	引落金額	P T A 費	給食費	教育活動費	運営費	1 年副教材	2 年副教材	3 年副教材	振替手数料	登録料
00000	〇〇〇	1101										108	86
11111	△△△	1102										108	

○小中一貫システムの注意点等（※小中学校間に兄弟姉妹あり）

		注意点
口座振替申出書	一世帯 1 枚	小・中学校どちらか 1 校で提出（※①～③）
登録料	一世帯 1 件（８６円）	中学校で請求
振替手数料	一世帯 1 件（１０８円） ※同一振替日、同一口座の場合	中学校で請求 ※小中学校間の兄弟姉妹の調査が必要
振替回数	２回払、３回払、１０回払	※小中学校間の兄弟姉妹の集金回数を合わせる必要がある
年度途中の変更	可	※小中学校間で連絡を取り合う必要がある

小中学校間長子で徴収。そのため
小中学校の連携が欠かせない。

まとめると・・・

- ・手数料徴収の煩雑さ
- （①小中学校間で長子のみ徴収。②中学校で就学援助費の直接学校払いを選択した家庭については、小学校で手数料を徴収することになる。そのことの小学校への連絡漏れに伴う重複徴収や未徴収。③すべて手作業での入力に伴うチェックミス。等・・・）
- ・大規模校もあるため、小中学校合わせると相当数の児童生徒となり、小中学校間の連携は欠かせない。事務担当者が入れ替われば、スムーズに引き継がれるか不安である。